# オプションがあるからわかる市場参加者の相場観

- ①オプションが織り込んでいる明日のSQの着地点
- ②オプションが織り込んでいる6月~7月相場
- ③株式投資にも使えるオプションルーツの指標
  - ·日本版VIX(恐怖指数)=日経平均VI
  - 期間の違うVIX
  - ・ブラックスワン指数 (CBOE SKEW INDEX)



# プロフィール

# 守屋 史章

株式会社M&F Asset Architect(オプショントレード普及協会 )代表取締役 https://mf-aa.co.jp/

北浜投資塾講師

https://www.jpx.co.jp/ose-toshijuku/teacher/index.html

宮崎県出身。慶應義塾大学法学部法律学科卒、同法学研究科修士課程修了。

個人投資家として企業数社に投資し、ビジネスオーナーを務める傍ら、証券などへの投資をも手掛ける。投資におけるオプション取引を普及させることを目的に、金守遼太氏と共同でオプショントレード普及協会を設立。短期トレーディングから長期運用まで幅広い投資ニーズをかなえる資産運用を研究している。「オプションについて話せる仲間が見つからない」という孤独になりがちな投資の研究と意見交換を行える会員制のメンバーシップを中心に、個人投資家目線だからこその目からウロコの独創的アイデアと分かりやすい解説で、「わかる」「できる」をサポートする。



### 日本取引所グループ 北浜投資塾~オプションを学べるコンテンツ満載のサイト



TOP > 北浜投資塾 講師一覧

#### 北浜投資塾 講師一覧





₩ 初めての方

🔀 メルマガ

コモディティ

セミナー



OP

#### 下落相場でも利益を出すプット買い



相場急落時でのプット買い成功

#プット買い #事例 #下落予想



相場天井逆張り下落狙いプット 買い成功事例

#プット買い #事例 #下落予想

下落相場に 二番底狙いの戦略

下落相場に乗り遅れた後の2番底 狙いプット買い

#プット買い #事例 #下落予想



月末月初日経平均VIが20以下の 時のプット買い

#プット買い #下落予想

#### オプション取引のリスクを学ぶ



大底後の上昇でコール買いがう まくいかなかった事例

#リスク #事例



勝率は高いがリスクの高いポジ ションだということを知らずに 安易に手がけて大きな損失が発 生した事例



相場急変時にオプション取引の ポジションをロスカットしよう にも反対売買が不可能な事例

#リスク #事例

# SQとは・・・特別清算指数

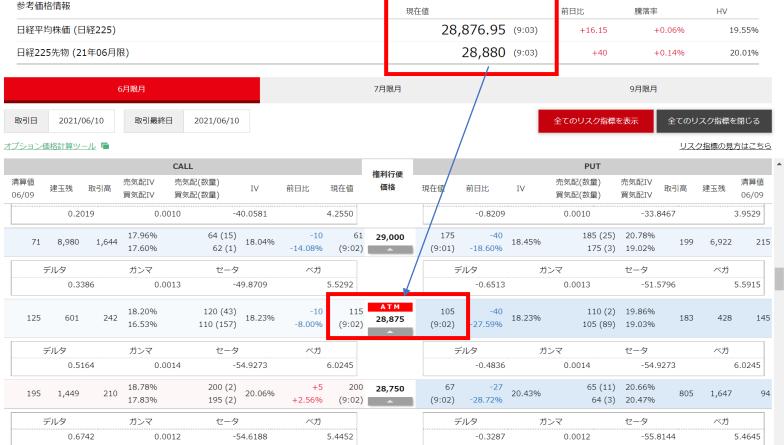
毎月第2金曜日に、その日が満期の日経225miniと日経225オプションを日経平均採用全銘柄の寄付の価格から算出される特別な清算値(SQ)により清算する。

3月、**6月**、9月、12月の第2金曜日は日経225先物(ラージ)の満期日であり、メジャーSQとよばれる。

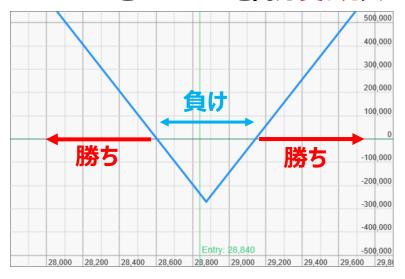
- ・日経225先物(日経225mini)の裁定取引の清算
- ・先物とオプションで完全にヘッジされているポジションの清算
- ・SQ単独持ち込み玉の清算(←これがどれくらいあるかでSQの値がブレる)
- ⇒ポジション調整や限月交代(=満期の先延ばし)はSQ週のおおむね水曜日までに完了 (寄り、後場寄り、引けなどで期近と期先先物の出来高が同じ程度=限月交代がうまく進んでいる)
- ⇒日経平均の着地点を予想しているオプション取引に絡んで、相場状況によっては先物など によるヘッジ取引が盛んに行われる場合がある。
- ⇒先物に大きな動きが出た場合にはSQによらず裁定取引を解消する動きが出ることがある。

#### 日経225オプション価格情報

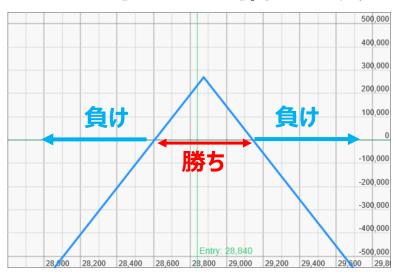
最終更新時刻 2021/06/10 09:03 騰落率 HV 19.55% +0.06%



### C28875とP28875を両方買った人



### C28875とP28875を両方売った人



- ・両方買った人は上がっても下がっても<u>支払った金額以上に動けば(大きく動けば)</u>、 支払った金額以上をもらえるので損益はプラス(勝ち)
- ・両方売った人は上がっても下がっても<u>受け取った金額の範囲内ならば(あまり動かなければ)</u>、受け取った金額の範囲で支払えばいいのでお金が残る(勝ち)

### 【オプションが織り込んでいる着地点予想】

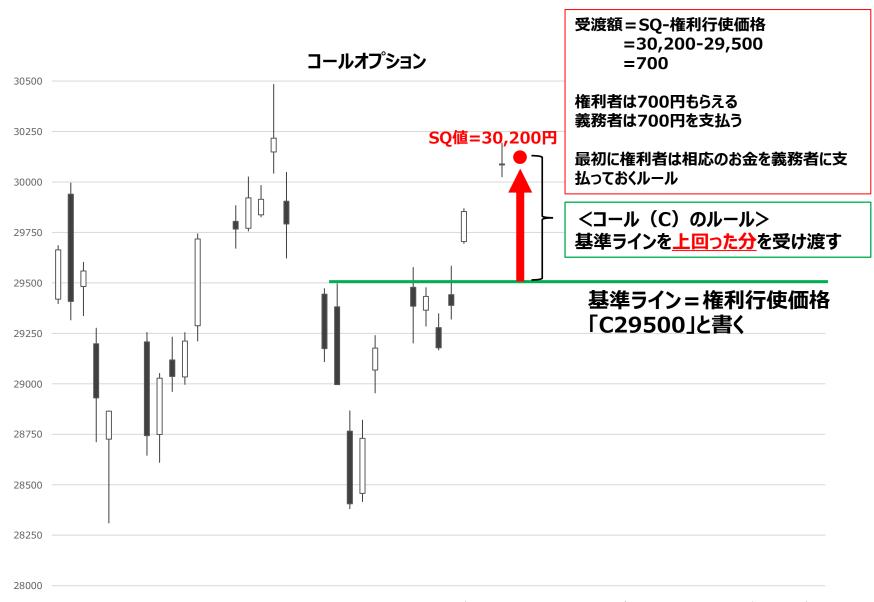
①現在の水準に最も近いオプション価格を足す 日経平均28,877円⇒一番近いオプションはC28875とP28875

> C28875@115円 P28875@105円

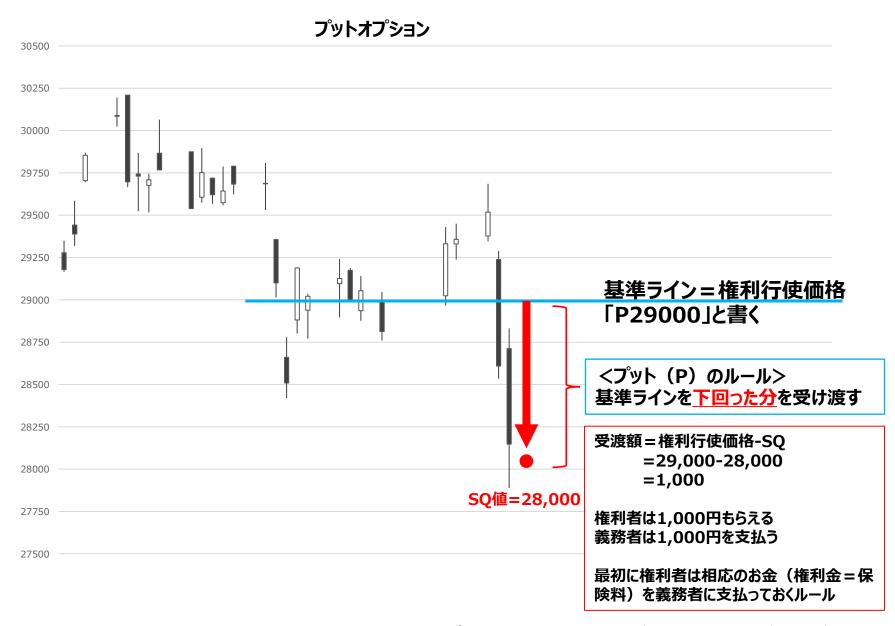
115円+105円=220円

- ⇒上下220円以上動けば買い方の勝ち 上下220円以内ならば売り方の勝ち
- ②買い手、売り手のお互いの損益分岐点(五分五分のライン)
  - = 28,875±220 = 28,655円と29,095円
  - ⇒最終日は28,655円~29,095円この範囲におさまるかおさまらないかの勝負
- ③IVからの計算

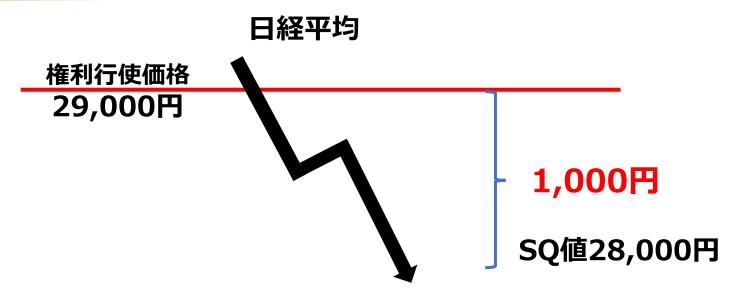
IV=18.23 (プットとコールの平均) 年換算なので1日分は16で割る (営業日の平方根) 上下1.14% (上下約330円)の範囲に収まる確率が約70% 70%の確率で28,545円~29,205円



どれくらい上回るかを予想 = 義務者としては大きく上がると思えばお金を多くもらっておく必要がある = あまり上がらないという予想の場合、高いお金を誰も払わない



どれくらい下回るかを予想 = 義務者としては大きく下げると思えば保険料を多くもらっておく必要がある = あまり下げないという予想の場合、高い保険料を誰も払わない



- ①SQが28,000円になることが100%であれば、このP29000の価格は29,000-28,000=1,000円で取引されるはず。
- ②SQが28,000円になることが50%の確率ならば、このP29000の価格は1,000円×50%=500円程度で取引されるはず。
- ③SQが28,000円になることが20%の確率ならば、このP29000の価格は1,000円×20%=200円程度で取引されるはず。

確率の予想により最初に支払う金額が決まる=大きく動く確率が高いと思えばオプション価格は高くなる =そこまでいく確率が低いと思えば価格は安くなる

## オプション価格から<u>市場参加者が想定する日経平均の変動確率</u>がわかる インプライドボラティリティ(IV)

IVを使いやすいように数値化したもの = 日経平均ボラティリティ・インデックス (日経平均VI)



日経平均プロフィルより https://indexes.nikkei.co.jp/nkave/index/profile?idx=nk225vi

年率で表記されているのでを月換算するには√12で割る≒5.7% 1ヶ月後約70%の確率で、現在の水準の上下5.7%内におさまる、という解釈 1日だと16で割る≒±1.2%内におさまっている確率が70%程度あるという解釈 5営業日は1日分×√5≒±2.7%内におさまっている確率が70%程度あるという解釈

#### 2-2 日経平均VIと6月SQ着地点(幅)の結果



### 2-3 日経VIから想定される日経平均7月SQ着地点(幅)



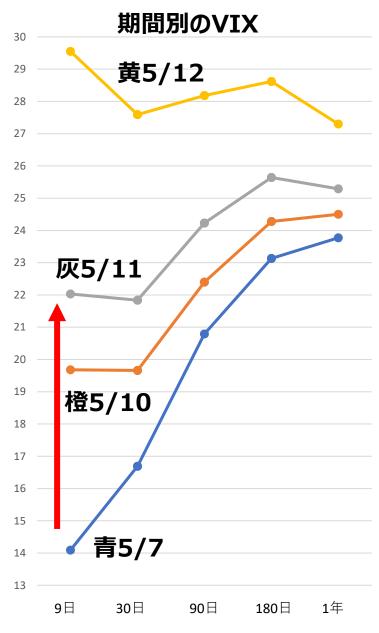
3.3.3.1 3.3.3.1 3.3.3.1 3.3.3.1 3.3.3.1 3.3.3.1 3.3.3.1 3.3.3.1 3.3.3.1 3.3.3.1 3.3.3.1 3.3.3.1 4.3.3.1 4.3.3.1 4.3.3.1 4.3.3.1 4.3.3.1 4.3.3.1 4.3.3.1 6.3

### 3-1 株式投資にも使えるオプションがルーツの指標 日経VI (日本版VIX=恐怖指数)





### 3-2 株式投資にも使えるオプションがルーツの指標 期間の異なるVIXを比較する (期間構造)



CBOE(シカゴ・オプション取引所)算出

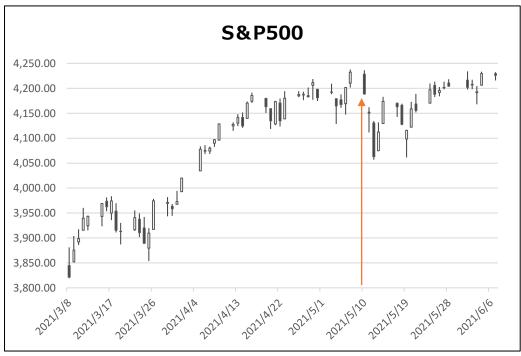
- ·VIX9D (9日)
- ·VIX (30日)
- ·VIX3M(3ヶ月)
- ·VIX6M(6ヶ月)
- ·VIX1Y(1年)

【平時】

VIX9D < VIX < VIX 3M < VIX 6M < VIX 1Y

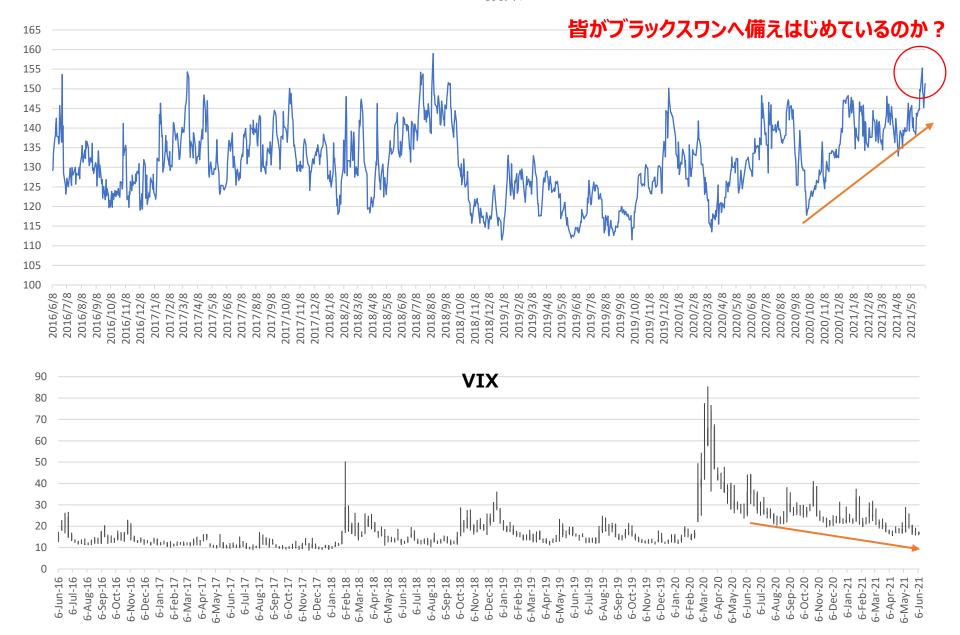
【不穏な動き】

VIX9>VIX (5/10, 11)



#### 3-3 株式投資にも使えるオプションがルーツの指標 ブラックスワン指数 = SKEW指数 (CBOE SKEW INDEX)

#### SKEW指数



# 視聴者のみなさんへお知らせ

オプションを学べる無料コンテンツ(リンク等)を体系的にまとめています





※オプショントレード普及協会が提供するWebサイトです

ブラウザのお気に入りに登録しておけばいつでもオプショントレードの学習ができます。 わざわざ検索かけて探さなくてもよくなります。しかも体系的に並んでいるので便利ですよ。

【PR】オプショントレード普及協会は

「オプションを正しく広める」活動を行っています。



無料メルマガも配信中!

オプショントレード普及協会





6月15日(火)オプション電話相談窓口を開設します

(電話番号や開設時間など詳細はHPをご覧ください)

#### 【本資料に関する注意事項】

免責事項: 本資料は、情報提供のみを目的として提供されるもので、先物・オプション取引の勧誘を目的としたものではありません。解説においては、講師の運営するオプショントレード普及協会独自の視点で学習目的のために事例を簡略化する場合があるため、資料の中で紹介される事例は実際の相場とは異なる場合があります。取引事例についても、完全に再現しているものではなく、かつ、その有効性を担保するものではありません。

株式・先物・オプション取引においては、株式相場、為替相場の変動等によって損失が生じるおそれがあり、証拠金取引におきましては、 差し入れた証拠金の全部若しくは一部を失う、又は、差し入れた証拠金を超える損失を被ることがあります。また、相場変動等により証拠 金額に不足が生じた場合には、追加の差し入れが必要となります。お取引に際しては、あらかじめお取引先の金融商品取引業者等より交付される契約締結前交付書面等の書面の内容を十分にお読みいただき、商品の性質、取引の仕組み、リスクの存在、手数料等を十分に御理解いただいたうえで、御自身の判断と責任で取引を行っていただきますよう、お願い申し上げます。また、本資料に含まれる記述などの使用に関し、当社は一切責任を負いません。当社は本資料に記載の事項に関し、将来予告なしに変更することがあります。